



うらそえ

市議会だより

9月定例会
11月臨時会

第215回(12月)定例会
12月2日開会予定

会期日程等は、決定次第ホームページにてお知らせいたします。



↑定例会のお知らせ



令和6年度一般会計決算審査特別委員会の様子

第214回定例会の概要及び経過

第214回定例会は、9月4日招集、9月30日閉会の27日間の会期で開かれました。

初日は、令和6年度一般会計歳入歳出決算認定についてなど、計27件の議案について提案理由が説明されました。

9月10日は2人の議員が代表質問を行い、9月11日からは25人の議員が一般質問を行いました。9月16日の一般質問終了後には、議案第77号が追加上程され、提案理由が説明されました。

9月19日は、市長提出議案の審議に入り、諮問第1号から諮問第5号までは適任、議案第62号一般会計補正予算(第3号)及び議案第77号一般会計補正予算(第4号)は、賛成多数で原案のとおり可決しました。そのほか、質疑の後、令和6年度一般会計決算認定議案については、一般会計決算審査特別委員会へ、すべての特別会計決算認定議案、水道及び下水道事業会計決算認定議案については、所管する各

常任委員会にそれぞれ付託し、

閉会中継続審査としました。また、特別会計(国保・区画整理・介護保険・後期高齢・水道)の補正予算、条例及びその他の議案は所管する常任委員会へ付託しました。

9月30日の最終日は、各常任

委員会へ付託した議案及び陳情について各委員長からの報告後、質疑、討論、採決を行い、その結果、議案第63号から議案第71号は全会一致で原案可決、議案第72号は賛成多数で原案可決、議案第73号は可決、議案第74号は同意、議案第75号及び議案第76号は可決しました。陳情については、1件を趣旨採択、2件を採択しました。その後、議員提出議案第12号が上程され、賛成多数で原案可決しました。

最後に各常任委員会からの閉会中継続審査の申出を承認し、第214回定例会を閉会しました。

第214回定例会を閉会しました。



定例会・臨時会の結果はこちら▲



令和6年度一般会計決算審査特別委員会

9月19日及び10月6日から10月16日までの日程で、令和6年度浦添市一般会計決算審査特別委員会を開催しました。

【令和6年度一般会計決算審査特別委員会委員】

委員長	稲嶺伸作	副委員長	平安山良斗
委員	具志未由李	委員	又吉愛華
委員	濱崎早人	委員	豊元ふき
委員	比嘉瞳	委員	下門愛花
委員	安谷屋仁	委員	古波蔵保尚
委員	宜野座富夫	委員	田畑翔吾

代表質問



9月定例会の代表質問につきましては、紙面の都合上、主な内容を要約して掲載しております。なお、詳しい内容は会議録をご覧ください。議会ホームページで会議録検索システムをご覧ください。

※各議員の原稿枠内にある二次元コードにつきましては、掲載された代表質問を行った際の録画映像へアクセスするためのものです。スマートフォン・タブレット端末等で視聴ができますので、ご覧ください。

議員 物価高対策、市民への支援・企業への支援について。

市長 市民への支援として令和6年度から7年度にかけて、住民税非課税世帯へ3万円を給付するとともに、子供加算として18歳以下の児童一人当たり2万円を給付するなど低所得世帯への積極的な支援を行ってきた。今年度は市内の子ども食堂へのお米の配布や小学校給食費に対する補助を行っている。企業への支援として中小事業者が省エネルギー化を目的とした設備の導入などを行う場合に費用の一部に対して補助を行っている。

議員 防災・災害時の取り組みについて。

総務部長 昨年の津波警報今回の津波注意報の貴重な経験を踏まえ、今後も防災訓練や出前講座などを通じ

議員 物価高対策、市民への支援・企業への支援について。

市長 市民への支援として令和6年度から7年度にかけて、住民税非課税世帯へ3万円を給付するとともに、子供加算として18歳以下の児童一人当たり2万円を給付するなど低所得世帯への積極的な支援を行ってきた。今年度は市内の子ども食堂へのお米の配布や小学校給食費に対する補助を行っている。企業への支援として中小事業者が省エネルギー化を目的とした設備の導入などを行う場合に費用の一部に対して補助を行っている。

議員 防災・災害時の取り組みについて。

総務部長 昨年の津波警報今回の津波注意報の貴重な経験を踏まえ、今後も防災訓練や出前講座などを通じ

て防災意識を高めるとともに災害が発生した際の適切な情報伝達に努める。本市の国土強靱化地域計画として取り組んでいる事業として、学校施設の予防改修、大規模改造事業、各施設の消防設備修繕や保守管理等、各中継ポンプ場の改築工事等、まちづくり活動団体支援事業、災害時避難行動要支援者避難支援計画の策定等に取り組んでいる。

議員 政府の防災・減災、国土強靱化のための5カ年加速化対策について、本市ではその取組が十分に行っているか伺う。

総務部長 同計画としては今年度までとなっている。本市の計画期間の評価を踏まえながら、必要に応じて全体の取組について見直しを図り、継続的に取組を推進していきたい。



公明党
金城大輔

- 物価高対策、市民への支援・企業への支援について
- 防災・災害時の取り組みについて
- GW202500PRROJE CTSの取り組みについて



← 録画映像はこちらから

議員 令和6年度決算で市民サービスの向上にどのような影響があったのか伺う。

財務部長 歳出額が伸びたのが総務費、民生費及び教育費となっており、道路及び公園の照明をLED化に取り組み、省エネルギー化による電気料の低減と二酸化炭素排出量の削減、民生費では物価高騰対応重点支援事業、特定教育・保育施設給付事業及び児童手当事業などに取り組み、教育費では宮城小学校屋内運動場改築事業等に費用を投じ利便性向上に取り組んだ。

議員 浦添南第一地区土地区画整理事業について固定資産税を充当する事について市の見解を伺う。

財務部長 充当は難しいが区画整理事業については人口の増加や税収の増加が見込める大変重要な事業であると認識しているので区画

議員 令和6年度決算で市民サービスの向上にどのような影響があったのか伺う。

財務部長 歳出額が伸びたのが総務費、民生費及び教育費となっており、道路及び公園の照明をLED化に取り組み、省エネルギー化による電気料の低減と二酸化炭素排出量の削減、民生費では物価高騰対応重点支援事業、特定教育・保育施設給付事業及び児童手当事業などに取り組み、教育費では宮城小学校屋内運動場改築事業等に費用を投じ利便性向上に取り組んだ。

議員 浦添南第一地区土地区画整理事業について固定資産税を充当する事について市の見解を伺う。

財務部長 充当は難しいが区画整理事業については人口の増加や税収の増加が見込める大変重要な事業であると認識しているので区画

整理事業に財源配分出来るように取り組みたい。

市長 土地区画整理事業について大きな課題として捉えており、予算編成の中にも出来る限り予算を投入し円滑に進むようにしたい。

議員 認可外保育園の家賃補助の概算払いについて

子ども未来部長 規定上概算交付が可能であり施設への周知徹底を図る。

議員 てだこちヨウハウスと市内小学校の連携について伺う。

都市建設部参事 多くの方々と連携を図りたい。

議員 学童クラブの書類の簡素化について伺う。

子ども未来部長 令和7年10月以降の実績報告書について簡素化を図った。年度末の実績額の確定が早期に完了する事により令和8年度は補助金の交付がスムーズに進むと考える。



明日の種
仲間 烈

- 令和6年度決算について
- 区画整理事業について
- 障害区分の変更等について
- 浦添グスクを中心としたまちづくりについて
- 教育・保育施設等での口腔ケア等について



← 録画映像はこちらから

会議録について

定例会、臨時会の会議録につきましては、浦添市各自治会公民館にてご覧になることができます。

自治会配付時期につきましては、おおよそ各定例会の3か月後となっております。また、臨時会の会議録は定例会の会議録と併せて発行されます。



一般質問

9月定例会の一般質問につきましては、紙面の都合上、主な内容を要約して掲載しております。なお、詳しい内容は会議録をご覧になるか、議会ホームページで会議録検索システムをご覧ください。



※各議員の原稿枠内にある二次元コードにつきましては、掲載された一般質問を行った際の録画映像へアクセスするためのものです。スマートフォン・タブレット端末等で視聴ができますので、ご覧ください。

議員 牧港出張所の建て替えについて。
消防長 牧港出張所は、築45年を超えており施設の老朽化が著しく、消防業務の安全性や効率性の確保の面からも移転、建て替えが必要と認識しており、現在、移転候補地の地権者に対する意向調査を実施するための予算を今定例会の補正予算として上程。関係部署との調整を段階的に進め、財源確保や地域住民への説明なども丁寧な、事業化にむけて取り組む。
議員 フッ化物洗口について何う。
指導部長 フッ化物洗口を行っている学校は現時点では無し、小学校で給食後の歯磨きタイムを設定し、担任や養護教諭を中心にブラッシング指導を行う。

議員 他の市町村でフッ化物洗口を取り入れている学校はあるのか何う。
指導部長 豊見城市や宜野湾市、那覇市、久米島町などの数校で取り入れていると伺っている。
議員 ふるさと学習の予算確保について何う。
指導部長 児童がふるさと歴史、文化に理解を深め、ふるさとを愛する意を醸成し、ふるさと学習の充実のための予算確保については、各学校の取組状況、成果と課題、学校現場の要望を把握し検討を進める。

議員 ハラスメント調査委員会の開催及び加害者を処分する分限調査委員会の開催について何う。
総務部長 相談者が委員会の開催を望むのであれば、対応していく。精神的なダメージにより適切な判断を下せる状況でない場合は職権で調査委員会を開催、分限調査委員会の対応を行う。

議員 ヤングケアラー支援状況について何う。
子ども未来部長 ヤングケアラーとは、本来大人が担う家事や家族の世話などを行っている子供のことを指す。
市長 電線事業者より、電線の移設からアスファルト舗装までを含めて、9月末を予定している。



濱崎 早人

- 消防行政について
 - 教育行政について
 - (1)フッ化物洗口について
 - (2)市内小学校におけるふるさと学習の充実のための予算確保について
 - 行政におけるハラスメントについて
- 録画映像はこちら
QRコード



又吉 正信

- 泉州市交流事業とその後の人材育成について
 - ヤングケアラー支援状況について
 - 浦添市産業まつりについて
 - サンパーク通り線道路改良工事完了について
- 録画映像はこちら
QRコード

儀間 光秀



- 行政の働き方改革について
- 浦添市の奨学金制度について
- GW2025PROJECT
- TS先進地視察について
- 自然災害対策について
- 行政におけるハラスメントについて



← 録画映像はこちら

議員 行政の働き方改革について、全国的に働き方改革が言われている中で働きやすい職場環境、職員のストレス解消や業務の負担軽減、財政の負担軽減の観点から、執行部の考え方を確認する。

総務部長 窓口の課題として、職員がサービス向上のための改善策について、窓口時間と業務時間が同じとなっている状況の見直しを行っているが、県外には多数ある。窓口受付時間を現状の午後5時15分までから午後4時までと前倒しする取組により、残業が前提となっている現在の労務管理の適正化を図り、または業務改善の気づきを実践できるように労務環境を生み出すことで市民サービスの向上に努め、働きがいのある職場環境の実現を目指している。コスト削減の面

では、試算額になりますが、年間でおおむね430万円程度の効果を見込んでいる。

議員 浦添市の奨学金制度について。

教育部長 奨学金制度として、浦添市育英会がある。通常の貸与型奨学金に加え、平成29年度より、保育士を指す学生を対象に、卒業後、取得した資格を活用して市内の事業所等へ一定期間勤務した場合、奨学金の一部を償還免除とする資格取得目的奨学金を実施している。令和2年度からは、社会福祉士、介護福祉士の資格も対象として拡充した。

議員 資格取得目的奨学金について保育士を指す学生を対象にしているが、保育士に特化した理由を伺う。

教育部長 当時本市においても待機児童解消の課題があった。そういった理由から、保育士に特化した。

下地 秀男



- 防犯灯について
- 指定薬物エトミデートや、大麻等禁止への取り組みについて
- 発達支援について
- 不登校支援について
- 中央公民館建て替えについて
- スポーツ振興について



← 録画映像はこちら

議員 防犯灯について、自治会が関与しない場合の対策を伺う。

市民部長 犯罪の未然防止の観点から、確認をして、関係課と検討していく。

議員 具体的に伺う。

市民部長 関係団体、防犯協会等、対策について検討していく。

議員 真っ暗で何も無いよりは、センサーつきのライトで照らすということもあってしかるべきだと思う。

市民部長 ソーラーを活用すると、パネル、光が日中当たる場所、昼間の充電量で夜間点灯し続けることや、耐久性、費用面も重要な要因と考える。

議員 過去に、対応はどのようににされたか。

市民部長 自治会が設置できない場所について、どのような対策が取れるのか検討していく。

議員 指定薬物エトミデートや大麻等禁止への取組について、啓蒙活動、展示活動はやったことはないか。

市民部長 やっていろいろと考えている。

議員 積極的にやっていたきたい。教育委員会として、児童生徒へのスマホの規制の考えを伺う。

指導部長 子供たちを薬物から守るために、学校が警察や関係各課及び青少年健全育成関係者との連携を同時に進めなければならない。家庭でのインターネットやスマホとかの使用についての把握やルールづくりが、家庭やPTA等と連携して必要だと考えている。

議員 青少年健全育成関係団体としっかり連携しながら、子供たちを薬物やその他犯罪から守っていきけるように取り組むことを考えている。

議員 ぜひ、願います。

宜野座 富夫



- 中央公民館閉館について
- 浦添総合病院へのバス乗入れについて
- 県道38号線の二部閉鎖について
- 浦西駅周辺の街灯設置について
- 前田公園にパークゴルフ場設置について



← 録画映像はこちら

議員 中央公民館閉館の閉館理由、新施設計画、利用者への対応を伺う。

都市建設部長 事業主体の県によると、道路構造令の基準に適合する縦断勾配が確保できないため、一般車両の通行ができないとのこと。

議員 てだこ浦西駅区画整理地区内の歩道への街灯、防犯灯の設置について伺う。

市民部長 行政区の浦西、陽迎橋自治会と協議する。

議員 浦添南第一土地区画整理事業区域内の前田公園へのパークゴルフ場の設置について伺う。

市長 これまでも議会、地域からも要請をうけニーズを認識しており、当該区域内の前田公園への設置を検討予定である。

議員 中央公民館閉館の閉館理由、新施設計画、利用者への対応を伺う。

議員 浦添総合病院付近のバス会社と協議する。

議員 浦添総合病院付近の県道38号線から県道241号線に至る道路の一部閉鎖について伺う。

比嘉武宏



●城間中央線から国道58号への右折について



← 録画映像はこちらから

議員 城間中央線について伺う。これまで何度も議会を通して質問してきた。屋

富祖通りから右折、左折が可能になった。城間中央線も同様にすることで渋滞緩和や市民生活の向上になる。

市長 国道58号や県道浦添西原線の整備により、城間大通り線から58号への右折

ができなくなり、城間や屋富祖地域の交通環境に影響を与えている。周辺道路の交通渋滞対策としてサンパ

ーク通り線の道路改良工事に着手し、令和7年8月に完成している。しかし、将来の事業化に向けた詳細な設計段階において検討されるものと考えられ、地元の

強い要望があることを踏まえ、取組んでいきたい。

議員 道路改修工事で交通渋滞緩和したことについて、実際の効果について検証したのか伺う。

都市建設部長

交通量調査などの検証は実施していないが、交通量が多くなる朝夕の現地確認では渋滞発生はしていないと報告を受けている。

議員 城間中央線から国道58号への右折ができない状態、城間1丁目、屋富祖の一般住民の方々が外に出る機会がなく、将来大きく発展することも考えて一日も早く実現していただきたい。

市長 右折できなくなったことで、地域の住民の皆様にも不便が生じている。キャンプ・キンザー跡地利用、計画を踏まえ協議を続けていきたい。

議員 住民が動けないと、何のために病院があるかと住民の皆さんが考えている。御理解いただき、ぜひともお願いしたい。

平安山良斗



●GW202500 PROJECT
●CTSについて
●本市の防災行政について
●本市の公式LINEの活用について
●本市の学校施設の維持管理について



← 録画映像はこちらから

議員 数あるグラウンドデザインの中で、本市がブルーエコノミーと航空分野が最適だと考える根拠を伺う。

港湾基地政策局長 これらの分野は世界的にも成長が見込まれる産業であり、次世代の人材育成や企業誘致にもつながると考える。

議員 計画の中身が全然見えてこない。本市として、行政と議会で一緒に中身を協議する場が必要だと思うが市長の考えを伺う。

市長 まさに、今のようない提案を待っていた。ともに協議を通して、すばらしいプロジェクトへと成長させていきたい。

議員 合同訓練で災害対策を想定する上で沿岸部に近い小中学校も指定避難所として活用していただきたい。

総務部長 議員の提案もあったように神森小学校と港川小学校の2か所の学校と

訓練実施に向けて調整を行っている。

議員 石垣市では道路の破損などをLINEで相談でき好評だと伺っている。

都市建設部長 本市のLINE公式アカウントへの道路通報機能の導入については、関係する部署と前向きに検討していきたい。

議員 神森中学校のエレベーターの修繕はいつ行う予定か伺う。

教育部長 修繕のめどが立ったので年度いっぱいには完成できるように取り組んでいきたい。

議員 エレベーター等が使えない事例はほかにもあるか伺う。

教育部長 内間小学校のエレベーターが不具合で停止している。内間小学校のエレベーターについては、部品交換等の早期対応をしたかと考えている。

大城翼



●本市の歴史教育の推進について
●子育て支援の取り組み
●スポーツ行政の課題
●防災行政及び地域振興策について
●本市のふるさと納税について
●行政におけるハラスメント



← 録画映像はこちらから

議員 歴史教育の推進について、我が会派から市長・教育長へ要望書を提出。ふるさと学習の予算確保。全校に確実に実施を要望。

教育長 次年度に向けて仕組みづくりを今進めている。

議員 子育て支援の事業の周知について、より多くの方に届くようにこども未来部公式SNSの立ち上げを。こども未来部長 必要性を感じており、ニーズがあり効果的だと考えている。実施に向け検討していく。

市長 大いにあり得る。前向きに取り組んでいきたい。

議員 学校の体育館や運動場を一般団体に開放する事業について、昨今は活動団体が増えている。練習場所がなく苦慮。対象の見直しを。

教育長 市民の意向に配慮する形で吟味していきたい。

市長 部活の地域移行も踏まえて、考えは単純で学校

施設であれ多くの方に利用して頂こうと考えている。

議員 伊奈武瀬球場の代替地について、学童少年野球は年間11の大会を開催したが閉鎖となった。市民球場の優先利用と減免利用を。経済文化局長 大会等が円滑に開催できるよう調整を図っていきたい。

市長 大いにやっつけていくべきだろうと考えている。

議員 地域振興策の新たな事業として市内公園遊具の修繕を盛り込んで頂きたい。

企画部長 位置づけられるよう積極的に調整したい。

議員 パルコ側の災害避難ゲート整備の可能性を伺う。

総務部長 一日も早い完成に向けて鋭意取り組みたい。

金城大輔



- 防衛省による那覇軍港移設の状況について
- 浦添西海岸及び崎原地域周辺の下水道の状況について
- 中央公民館及び老人福祉センターの今後について



← 録画映像はこちら

議員 防衛省による那覇軍港移設の状況について。

港湾基地政策局長 沖縄防衛局が8月18日に環境影響評価方法書を公示し、9月17日まで縦覧公告を行なっている。

議員 防衛省の説明会が開催され、僕も参加させていただいた。説明会の中でも様々な意見が出ていた。今進んでいる方法書は以前の環境保全マニュアルを参考にしている部分があると思うが、現在新しい環境保全マニュアルが作られている。この新しい環境保全マニュアルに沿ったようなアクセスが行われるべきではないか。

港湾基地政策局長 最新版に基づき調査及び予測が適切に実施されるよう、那覇港管理組合とともに沖縄防衛局に求めていきたい。

議員 市民の皆さんから軍港建設に伴う環境への影響

を懸念する声が上がっている。説明会では軍港につながる進入路について、港川の地域から橋梁化するにしても、橋梁の数を減らす、潮流に影響がないような形をお願いしたいという要望も出ていた。また軍港につながる橋梁の位置がパルコシティの前の方の位置になっており、市民の生活にも影響を及ぼす。市としてしっかり対応して頂きたい。

港湾基地政策局長 那覇港管理組合とともに、そういった問題が起きないように強く要請していきたい。

議員 浦添市は里浜条例も作っており、環境保全する区域というのがしっかり設けられている。カーミッジ1周辺の保全区域に対する影響は限りなく無いような形にして欲しいというのは市の方から要望して欲しい。

當間清春



- 学校施設LED照明導入について
- 沢岫小学校新体育館への空調整備導入について
- 港川中学校校舎内クーラーについて
- 小中学校の給食について
- 中央公民館閉館について



← 録画映像はこちら

議員 LED化導入事業の財源確保を伺う。

総務部長 令和7年度までの脱炭素化推進事業費を充当する。対象経費の90%を充てる事ができ、後の年度、元利償還金の30%から50%が交付税として措置される。

議員 LED化の実施前と実施後の効果を伺う。

総務部長 令和5年度の電気料金を基に試算したところ、LED化によって約2400万から2700万の電気料金が削減見込みとなっている。

議員 沢岫小新体育館への空調整備導入について伺う。

教育部長 空調設備整備臨時特例交付金を活用し、関係部署と協議を行い進めていきたい。

議員 港川中学校校舎内のクーラーについて伺う。

教育部長 児童生徒及び教職員が安全、安心に過ごせる教育環境を整備する上で重要である、適切な教育環境の整備に努めていく。

議員 文科省が定める栄養摂取基準について伺う。

指導部長 小学生650キロカロリー、中学生830キロカロリー、本市の小学生602キロカロリー、中学生707キロカロリー、と基準に達していない。

議員 牛乳残量について伺う。

指導部長 牛乳の残量については、処分の方法から調理場では把握できていない。調理場として牛乳も含め残渣が少なくなるよう、学校及び家庭と連携して取り組んでいきたい。

議員 52街区に拠点施設の設置について伺う。

企画部長 福祉関連総合拠点地区事業については、南第二地区区画整理地内の市有地を検討を進めている。

仲西次男



- 難病治療後の子供の再接種補助・年齢制限見直し
- 港川下水道整備
- 空き家対策
- なかし公園トイレ洋式化
- 浦添南第二区画整理事業
- 放置車両対策
- キンザー返還と跡地利用



← 録画映像はこちら

議員 難病治療後に免疫を失った子どもの予防接種の再接種費用が全額自己負担との相談を受け、私から事前に担当課へ相談した。再接種費用軽減の進捗を伺う。

福祉健康部長 本市も課題と受け止め、今年8月「浦添市骨髄移植後等における予防接種費用助成金交付要綱」を整備した。医師に必要と判断された20歳未満の市民を対象に、再接種費用を最大約34万円助成する。

議員 新たな再接種助成制度の実現は、多くのご家庭にとって大きな安心となる。

議員 骨髄移植を受けた成人患者から再接種費用の負担が重いとの相談を受け助成対象年齢見直しを求める。

福祉健康部長 本市は20歳未満を対象としているが、県外では年齢制限を設けない事例もある。国の制度動向に注視し、県内外の事例を踏まえて調査研究する。

議員 成人対象は年間数名程度で一人10万円前後。十分に実現可能。年齢制限撤廃や自己負担軽減を求める。

議員 港川一部では50年以上、下水道が未整備で、住民に支障をきたしている。

上下水道部長 市道の権利未取得で、同意が得られず、市道への整備が難しい状況。

議員 背面側の個人所有地や私有地を利用するなど、他に選択肢はないのか伺う。

上下水道部長 個人所有地の承諾を得て整備も考えられる。状況確認し検討する。

議員 屋富祖公民館隣接のなかし公園トイレ洋式化の要望があるが、進捗を伺う。

市長 今年度内の工事完了に向けて準備中である。

議員 以前「前向きに検討」との回答を頂いたが、今年度内という答弁をいただき、心より感謝申し上げます。

インターネットで浦添市議会のホームページもご覧ください『https://www.city.urasoe.lg.jp/category/gikai/』

仲村直子



- 浦添西海岸への米軍港と新防波堤の建設について
- 市長のGW2050PRR OBJECTS海外先進事例調査について
- 乳児の粉ミルクなどの支給と妊産婦の健康を守る取り組みを



← 録画映像はこちらから

議員 那覇港湾施設代替施設建設事業に係る環境影響

議員 設の中止を求める。

評価に関する住民説明会が

J E C T S 推進協議会に、

9月に行なわれた。港川自治会の方は、生きる海が人

ボストン・コンサルティン

工物によって死んでしまいかねないと訴えた。沖縄大

グ・グループ合同会社を代表とする共同企業体を選定

学の桜井教授は、今回の環境影響評価に供用後の米軍

パークやカジノなどの企業と共同して、ソリューション

活動が含まれていないことは法的に問題があるとの見

ン創造を続けると宣伝している。今回のアメリカ視察

解だ。浦添市は、環境保護の専門家を含めた検討会議

で、ボストン・コンサルティン

をすべきではないか、伺う。

ングの関連や、カジノ見

港湾基地政策局長 新しい環境保全マニュアルとして、

学はあったか伺う。

今、仕上げの段階に来ている。軍港建設に伴う自然保

の視察は行っていいない。

護との両立について、新しい環境マニュアルを反映させながら、適切に対応して

返還を進めるためのアメリカ視察となったのか伺う。

いきたいと考えている。

港湾基地政策局長 基地返還の推進が目的ではない。

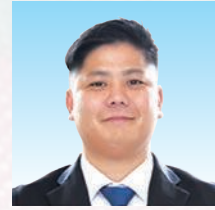
議員 市民の意見は、軍港は浦添市民もいらない、那覇市にもいらない。那覇軍

議員 牧港補給地区が軍事拡大の拠点とならないよう、大企業や外国企業の利権づ

港は無条件返還して浦添移

くりとしないよう求める。

上原聖也



- 医療的ケア児の保育受入れについて
- ドローンを活用した企業との包括連携について
- 中央公民館について
- 選挙投票済証明書について
- 市営住宅の今後について



← 録画映像はこちらから

議員 医療的ケア児の保護者の就労状況について。

議員 中央公民館分館閉館の際に中央公民館に集約し

こども未来部長 就労状況については、現在把握して

市民団体の影響、市民の活動の場を減らすことがない

いない。就労等によりお子様を預けたい場合は、こども

未来課で相談を受け付けている。

議員 就労状況をしっかりと把握した上で、どのようなサポートができるか、福祉健康部も一緒になって取り

組んでいかないといけない。

こども未来部長 保護者の希望・要望についても、認識している。予算や、人員配置等をしっかりと確認して

いきたい。

福祉健康部長 医療的ケア児の総合支援事業を所管している障がい福祉課にお

いても、こども未来部と一緒に考えていきたい。

議員 サポートを引き続き取り組んでほしい。

議員 中央公民館分館閉館の際に中央公民館に集約し

市民団体の影響、市民の活動の場を減らすことがない

ようにしっかりと取り組んでいくということだった。ハ

ーモニターセンター実質値上げを行うという上で、市民

団体の影響を懸念している

と伝えた。中央公民館が耐震の問題で使えなくなると

市民の居場所、かなり限られていく。市民の居場所を確保する上で対応を伺う。

教育部長 分館、本館と統

けざまに供用停止となること

で、市民の活動場所が減

っていく事に関して、本当に心苦しく思っている。現在、

新たな活動場所への移転サ

ポートとして、ほかの施設の情報提供や相談受付、活動維持の支援を行っている。

市民の居場所を確保できる

よう、支援を継続していく。

下門愛花



- 子育て支援センターの再設置について
- 産後ケアの拡充について
- おむつ定期便の導入について
- 病児保育の拡充について
- 道路行政について
- 区域外就学承認基準について



← 録画映像はこちらから

議員 おむつ定期便を導入することについて。まずは

て世帯の経済的負担軽減と孤立感解消の取組を求める。

市内在住の家庭を対象にニーズ調査を実施することに

議員 市道前田4号線にグリーンベルトを設置することに

ついて本市の考えを伺う。

都市建設部長 前田小学校へ通学する児童も通行しているが、歩道がない状況で

こども未来部長 現状把握のためのニーズ調査の実施

ながら検討したい。

議員 今年2月、公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンが経済的困難

な状況にある世帯の生活状況調査の結果を公表した。

本市でもそのような世帯に

議員 子育て支援センターを再設置することについて

調査をしたことあるか伺う。

こども未来部長 そのことに特化したものは実施した

ことがない。

議員 ていんさぐーか所の

議員 おむつやミルクは赤ちゃんが生きていく中で最低限必要なもの。困っている人へスピード感持って支給できるような実態調査、ニーズ調査を早急に行い子育て

支援に繋げられるよう支援センターの存在意義を見つめ直し、地域に再設置することを求める。

投入しているが市内利用者は約4割。困っている方の早期把握・支援に繋げられるよう支援センターの存在意義を見つめ直し、地域に再設置することを求める。

800万円。多額の市税を投入しているが市内利用者は約4割。困っている方の早期把握・支援に繋げられるよう支援センターの存在意義を見つめ直し、地域に再設置することを求める。

又吉美幸



● 牧港補給地区返還跡地先
行取得事業について

● 災害時に薬が必要な方へ
の支援について

● 母乳バンクについて



← 録画映像は
こちらから

議員 慢性疾患などで常用薬が必要な方に対して、災害発生時に薬が途絶しない様どのような体制を整えているか。

総務部長 沖縄県では緊急

調達を迅速にできる様、沖縄県薬剤師会及び沖縄県医療品卸業協会との間で医療、医療品の供給に関する協定が締結されており、沖縄県や薬剤師会との連携によって確保する体制が整備されていると考えている。

議員 薬が途絶えることは命に直結する問題。常用薬を継続して服用できる為、県の仕組みに丸投げするのではなく、市独自で具体的にどう関与、連携していくのか。常用薬を服用している方が安心して避難できる様体制を整えてほしい。

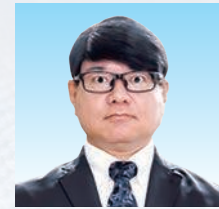
議員 浦添市でも毎年約10%、100名前後の低出生体重児が生まれている。特

に1500g未満で生まれた赤ちゃんは免疫力や臓器の発達が未熟で合併症のリスクが高い。母乳は免疫を与え命を守る薬の様な存在。利用を希望するお母さんや、ドナー登録、母乳を提供したいお母さんが安心して手を挙げられる様、市内の病院やクリニックにドナー登録施設として協力依頼できないか。

こども未来部長 母乳バンクのドナー登録が可能な医療機関の拡充については、

関係団体と連携し、医療機関の理解と協力を求めている必要がある。早産や病気で自分の母親から母乳を十分に得られない赤ちゃんにとってもいい取り組み。周知の仕方やドナー登録の拡充について取り組んでいきたい。

稲嶺伸作



● 物価高騰対策
● 高齢者の移動手段
● こども医療費助成事業の拡充

● 公立保育園の教職員用
タブレット端末導入
● 教育行政
ゲートウェイ2050p
プロジェクトについて



← 録画映像は
こちらから

議員 高齢者の移動手段の支援について、生活課題の解決に向けて話し合う第一層協議体で地域の通いの場への移動が上げられ話し合いを始めたとのこと。もっと早く取り組めなかったのか。

福祉健康部長 前々から重大事項と認識していた。第一層協議体が令和6、7年度のテーマとして、通いの場への移動の支援が必要ではないかと提案が出て話し合おうとなった。

議員 病院に行くにしても往復運賃が出る。物価高騰の中で、年金暮らしには大変厳しい等の声が届く。施策の実現を宜しく願います。

議員 教育行政について、前田小学校のユネスコスクール認可を弾みに今後、市内小中学校でどのように生かしていくか伺う。

指導部長 世界180か国から約1万校が加盟してお

り、国内外の加盟校間で様々な交流が行われている。前田小学校が今年5月、正式に認可された。取組を他の学校にも周知していく。

議員 もはや一国では解決できない世界的な問題に覆

われている現代社会、各国に友人をつくり仲間と連携し、主体的に解決に向かって取り組んでいける人材育成がユネスコスクール認可の意義だと認識する。ここまでの流れを築ききつかけとなった当時の校長先生を今後の取組に活用できたら。

指導部長 当時の研究主任や職員、元校長も含め、研修会等で活用し、人材育成を図っていきたい。

議員 GW2050プロジェクトで求める国際的な人材育成、小学1年生は2050年には31歳、中学3年生は40歳と社会の中核、今後の展開を期待する。

豊元ふき



● 防災・災害時の取組について

● 若年シングルマザーの自立支援について
浦添市公式ライン活用について



← 録画映像は
こちらから

議員 電話リレーサービスについて伺う。

総務部長 聴覚障害者等による電話の利用の円滑化に関する法律が制定され、2020年12月1日に施行。公共インフラとして位置づけられ、聴覚や発話に困難のある方とそうでない方との電話でのコミュニケーションを手話通訳者やオペレーターが仲介して行うサービス。災害時に命を守る大切な仕組みであると認識している。このサービスを広く市民に周知するとともに、防災行政に反映できるように、今後も努めていきたい。

議員 若年シングルマザーの自立支援について進捗状況を伺う。

こども未来部長 ひとり親家庭の車の免許取得に係るニーズを把握する目的で、オンラインアンケートを実施。回答があった1501

件中38件が運転免許取得を希望と回答があった。

市長 若年シングルマザーが、これから独り立ちをしていく時に大きな最初のステップになるのが、免許の取得ではないかと考えている。関係各課と協議をした上で、前向きに検討したい。

議員 本市公式ラインでの道路の不具合を報告できる、まちパト機能と粗大ごみ回収を24時間受付予約ができる仕組みについて伺う。

都市建設部長 国土交通省道路緊急ダイヤルと本市のライン公式アカウントを紐付けし、関係機関と調整を進め、早期実現に向けて取り組んでいきたい。

市民部長 粗大ごみのネット申請が次年度中にできるよう取り組んでいる。

議員 本市公式ラインからも24時間受付ができるように要望する。

安谷屋 仁



- 保護者による虐待や養育放棄の現状について
- 要保護児童への支援体制について
- 不登校児童生徒の実態について
- 不登校児童生徒への取り組み支援体制について



録画映像はこちらから

議員 保護者による虐待や養育放棄の現状を伺う。

こども未来部長 要保護児童は令和2年度94人から令和6年度58人へ減少した。年齢では7歳から12歳が136人。

議員 要保護児童への支援体制について伺う。

市長 こども家庭課が窓口となり、警察や児童相談所や浦添市要保護児童対策地域協議会で情報交換をし、支援内容を協議している。

こども未来部長 沖縄県中央児童相談所との連携は大変重要。事案に関わらず迅速に指導、助言を受けて業務を遂行。児童養護施設入所児童が地域に戻る際に備えて、情報を共有し、支援体制に努めていく。

議員 不登校児童の実態について伺う。

指導部長 令和6年度は合計667人で、令和2年度

の約2倍。小学低学年と女子の増加が目立つ。不登校に至る要因は多岐にわたり、家庭環境等、複合的な場合が多い。

議員 不登校児童生徒への取り組み・支援体制について伺う。

指導部長 教育委員会と学校、家庭、支援機関の連携のため、本市独自の登校支援リーフレットを作成し、各学校へ配布。未然防止や初期対応等、保護者と学校組織の連携強化に触れ、各個人に合った支援体制等、校内や外部との連携について示している。

市長 私たちはキッズファーストを掲げて、子供たちは私たちの宝である。不登校に悩み、様々な問題を抱えている子供たちの難しい課題に、行政と教育関係者が一丸となり、全力でこれからも対応していきたい。

古波蔵 保尚



- ライオンの子保育園代表の不正受給について
- 学校給食完全無償化について
- 子供たちへの投資について



録画映像はこちらから

議員 ライオンの子保育園代表が不正受給をしたにもかかわらず、再び保育園の代表になっていることについて市長の見解を伺う。

こども未来部長 各代表に述べる立場にない。今回の事案は非常に重く受け止め、刑事告訴、返還請求等、厳正に対応する。

議員 不正した額を伺う。

こども未来部長 本市、那覇市、宜野湾市、合計1億3037万1385円。本市未回収総額2476万4033円。

議員 未回収なのに、保育園を続け、税金で補助金を渡すことが理解できない。子供はビジネスじゃない。

議員 市長就任13年、学校給食費完全無償化をやったいくのか伺う。

市長 国や県の動向を踏まえ一歩ずつ進めていく。

議員 遠征費の補助金が微

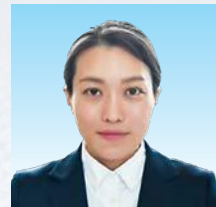
々たるものしかない。100%出して、子供たちに全力で投資をすることをやらないといけない。市長の見解を伺う。

市長 キッズファーストと一言言っても、小学校整備なのか、給食費無償化あるいは県外派遣がキッズファーストなのか様々な考えがある。いずれにせよ、子供たちに投資は、我々未来への投資と考えている。協議をしながら進めていきたい。

議員 遠征費に力を入れている、いろんな財源があると思う。ふるさと納税を使っている、子供たちが成長、県代表になり、芽が出る。このような県民に喜ばれる財源の使用がいいと考える。

市長 ふるさと納税を立て直し、皆さんの知恵、力も借りながら検討を進めていきたい。

具志 未由李



- 本市の小中学校体育館への空調設備整備臨時特例交付金活用について
- 防災・災害対策について



録画映像はこちらから

議員 空調設備整備臨時特例交付金について伺う。

教育部長 空調設備整備臨時特例交付金は、近年、各地で起きている震災等を受け、避難所と位置付けられた学校施設体育館への機能強化と教育環境の改善を目的とし、市内16の小中学校の全体体育館が補助対象。

議員 災害時、体育館避難所においても72時間以上の空調稼働を可能にする仕組みを検討しているか。

総務部長 本市の地域防災計画においても非常用電源の確保を述べる一方、停電の長期化における72時間以上の電源確保は、燃料等の調達についても対策が必要と考えている。施設等の詳細な検討が始まる際には、防災の観点を踏まえ、検討がされるものと考えている。

議員 交付金の実質的な自治体負担は4分の1、子供

たちの熱中症対策と災害時の避難所の強化のため、交付金を最大限に活用して教育部、防災危機管理課、関係部署が連携した検討体制を構築していただきたい。

市長 防災拠点としての体育館の利用は将来的に必要なと考えている。どんな形で整備していくかを踏まえて今後検討していきたい。

議員 防災・災害対策における総合的な指揮体制について

総務部長 災害対策本部が設置された際、市長が本部長、各部署局長が部員として参画し、全庁横断的な連携と緊急対応体制が構築される。地域防災計画に基づき、各班の任務、災害規模に応じた対応レベルを詳細に定めている。昨年度はインデックスマニュアルを整備し危機管理の強化を図っている。

當間 左知子



- 就学前教育・保育行政について
- 教育行政について
- 障がい者福祉について
- 地域子育て支援拠点事業の利用者数について
- ライオンの子保育園問題について



← 録画映像はこちら

議員 浦添市で何か所の保育園が、仲介業者に頼み、お金をかけて保育士を獲得しているのか伺う。

子ども未来部長 人材仲介業者を利用して保育士を確保している施設は公立施設以外の58施設のうち、令和6年度は16施設、令和7年度は13施設となっている。

議員 10力以上の保育園が1人当たり最高100万円をかけて保育士を確保している現状がある。浦添市の保育士確保策が、なかなか成果が上がらない現状を踏まえ、子ども未来部だけの問題とするのではなく複数の部署が連携し合いながら取り組むことも検討してもらいたいのではないかと併せて保育士人材バンクへの取り組みも是非考えて頂きたい。
子ども未来部長 中城村においても地域解決型スタートアップ事業が開始されて

いる。関連部署の連携、強化が図れるかについては、今後しっかりと検討していきたいと考えている。人材バンクの設立については各施設との意見交換を図りながら財源、実施体制等を含め調査、研究をしていく。

議員 移動支援サービスについて、送迎サービスのニーズについて伺う。

福祉健康部長 送迎サービスにおいて利用者のニーズが集中する朝の時間帯などでは対応できる事業所がなかなか見つからない現状があり、移動することが困難な障がい者に対し、市としてどのように対応するか考えていきたい。

議員 この送迎サービスについて問題視されているのが、高齢になったひとり親の親御さんの問題。喫緊の課題として、速やかに市として対応して頂きたい。

真栄城 玄誠



- 街路樹管理の基本方針
- 監査委員の業務多忙による監査未対応の課題改善
- 学童クラブの運営状況
- ゴミ処理経費の適正化の取組
- 浦添市新クリンセンターター整備・運営事業



← 録画映像はこちら

議員 本市の街路樹管理の基本方針を伺う。

都市建設部長 市独自の街路樹管理基準はないが、今後管理基準作成に向けて検討したい。

議員 市長から監査要求があった監査の結果報告年月日を伺う。

代表監査委員 令和7年3月28日となっている。

議員 1年と3カ月かかっているが遅れた具体的な理由を伺う。
代表監査委員 市長からの監査要求事項については、内容が長期にわたるものや文書量が膨大であったことから処理に長期間を要した。

市長や議会から要求された監査については単に、できませんとするのではなく、監査委員事務局の定期的な内部業務と並行して進め、適切に報告していただくよう要望する。

議員 物価高で市民の生活が大変さびしい状況の中、なぜこの時期にゴミ処理手数料改定をおこなうのか。

市民部長 委託料、人件費等の高騰により年々ゴミの処理経費が増加している。受益者負担の観点、市民負担の公平性を図るために改定を行った。

議員 新クリンセンター施設整備・運営事業についてトラブルが発生した場合の責任の所在は明確にされているか。

都市建設部長 設計については、受注者が責任を持って対応することとなっている。

比嘉 瞳



- 学用品リユース譲渡の取り組みについて
- 粗大ごみ有料処理料金の支払い方法について
- 障害者のショートステイについて
- 新クリンセンターについて
- 西海岸の自然環境



← 録画映像はこちら

議員 新クリンセンター事業に関し、開示請求をした資料について、黒塗り箇所を開示できない理由と見積内訳や事業仕様が黒塗りとされている部分が多く、その理由や妥当性について市は明らかにすべきではないか。

都市建設部長 浦添市情報公開条例に基づく公文書公開請求に対し、黒塗りとし公開した文書は、第三者情報記録されている公文書で、浦添市情報公開条例第12条第1項の規定に基づき、第三者へ開示可否の確認を行った。

議員 西海岸の自然環境について、多くの市民、県民が保全を求めている。去る6月、慰霊の日を含め5日間、市民団体がシール投票を行い、投票に参加した758人の実に99%の圧倒的多数の県民が西海岸の埋め

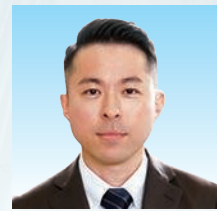
立てに反対し、西海岸に建設する防波堤は、長さ4540m、工事費が2900億円と公表。1メートルにつき6400万円の税金が使われ、防波堤は潮の流れを妨害し西海岸は4km以上にわたり水質悪化が懸念される。市の考えを伺う。

港湾基地政策局長 第一防波堤、第二防波堤について、那覇港湾施設代替施設が那覇市から浦添市に来到ることは昭和49年に決定した。

議員 自然が数万年の時間をかけて作る貴重なイノーを保全するため、これ以上の埋め立て事業は撤回すべき。市の見解を伺う。

港湾基地政策局長 あまりにも環境負担が大き過ぎるため、もっと小さく、さらに小さく、南側のほうに軍港を移設できないかずっと訴え戦ってきたが、結果的に受け入れなかった。

る。



田畑 翔吾

- 産後ケア事業の拡充を行うことについて
- 学校給食のカロリーが国基準を満たしていないことについて
- 不登校児童・生徒の現状と課題について
- 那覇軍港の浦添移設について



← 録画映像はこちらから

議員 訪問・通所・短期入所型ともに産後ケアの自己負担分を完全無償化することについて。

子ども未来部長 全ての利用料を減免することについては、利用状況や受け入れ態勢、予算の状況を踏まえ調査研究を進める。

議員 小中学校給食の1食平均の献立が国基準を下回るカロリーで提供されていると報道された。いつから国基準を満たしていないのか伺う。

指導部長 過去5年分の文書からは国基準を満たしている年度は確認できていない。

議員 国基準を達成する見通しはあるか。

指導部長 国基準を満たすよう努めていく。

議員 教育相談室くくむいが新規定期相談の受け入れ休止と公表されている。現状について伺う。

状況について伺う。
指導部長 相談体制を見直し、1日も早い再開に向けて努力していきたい。

議員 軍港建設に対する市民の声を聞く責任が市長にはある。市長自ら住民投票を發議し実施する事も可能か。

市長 政治が判断せずに有権者に直接判断を委ねる行為は重要かつ慎重であるべきだと考える。辺野古は県民投票で軍港は住民投票。この違いが私にはよく分からない。我々だけでどうか検討することは難しいだろうと考えている。

議員 議員として、8年以上市長とやり取りしてきたが常に誰かのせいにする姿を目の当たりにしてきた。市民の未来がかかっている。市民のための議論を尽くさなければならぬ。市長には議員の質疑に真摯に向き合うよう求める。

議員 小学校終業式などの式服登校の見直しについて。

指導部長 県内では式服登校が多いが、県外では取組はない。式着用用の義務づけ規則はない。教育委員会では考え方の見直しを通知し、必要に応じ保護者アンケートを促す。

議員 2学期終業式は私服登校した後で、アンケート実施を提案する。

指導部長 校長会と連携し検討する。

議員 中間所得層は物価高・子育て費・税や社会保険料の負担が重い一方で支援から外れやすく、実際には余裕がない。非課税世帯ばかりが支援を受けているとの不満の声も数多い。すぐの保育料無償化が厳しいとしても、まずは那覇市や豊見城市のように所得階層を細分化し中間層の負担軽減から始めてはどうか。



又吉 愛華

- 式服登校の見直しについて
- 中央公民館の今後について
- 保育料の見直しについて
- 空き家活用による子育て住宅支援について
- 5歳児健診と早期支援の導入について



← 録画映像はこちらから

市長 課税世帯の中にも厳しい世帯がある。区分の工夫により、よりきめ細かな負担軽減の在り方を前向きに検討する。

議員 空き家の実態と子育て世帯への活用を伺う。

都市建設部長 令和6年度の実態把握で空き家と確認される家は198件を確認。他府県では空き家を子育て世帯の住まいに活用する事例がある。先進事例の確認や執行体制構築に努める。

議員 中央公民館閉鎖の影響と対応を問う。

教育部長 登録は69団体、一般利用は延べ7000人。代替施設一覧を提供し、相談支援を行う。

議員 老朽化が予想できたのに対策を取らなかつたのは市の管理責任の不十分さを示している。市民が活動を続けられるよう、激変緩和策の検討を求める。

既決の歳入歳出予算の総額にそれぞれ21億8059万1000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ708億336万1000円とするものです。

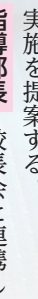
歳入予算の補正の主な内容としては、所得の伸びに伴い、市税を増額するほか、地方交付税および地方特例交付金、国庫支出金、県支出金、前年度からの繰越金、諸収入及び市債を増額するものです。

歳出予算の補正の主な内容としては、公共施設LED照明導入事業、財政調整基金積立事業、放課後児童健全育成事業、多目的運動施設整備事業等を増額補正しており、歳入歳出いずれも既決予算の成立後の事情変更に伴う各事業の見直しを行うなど所要の補正措置を講ずるものです。採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決しました。

賛成

反対

定例会・臨時会の結果はこちら



第214回定例会の
主な議案概要①

令和7年度浦添市一般
会計補正予算(第3号)

既決の歳入歳出予算の総額にそれぞれ21億8059万1000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ708億336万1000円とするものです。

歳入予算の補正の主な内容としては、所得の伸びに伴い、市税を増額するほか、地方交付税および地方特例交付金、国庫支出金、県支出金、前年度からの繰越金、諸収入及び市債を増額するものです。

歳出予算の補正の主な内容としては、公共施設LED照明導入事業、財政調整基金積立事業、放課後児童健全育成事業、多目的運動施設整備事業等を増額補正しており、歳入歳出いずれも既決予算の成立後の事情変更に伴う各事業の見直しを行うなど所要の補正措置を講ずるものです。採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決しました。

賛成

反対

定例会・臨時会の結果はこちら



第214回定例会の
主な議案概要②

令和7年度浦添市
一般会計補正予算(第4号)

今回の補正予算は、新たに債務負担行為を追加するものです。

債務負担行為については、浦添運動公園等整備、運営管理事業(美らまち推進課)及び浦添運動公園等整備、運営管理事業(文化スポーツ振興課)の2件を新たに追加するものです。

浦添運動公園施設の運営、維持管理者の事業選定に向けた入札を今年度内に行うための補正となっております。令和9年度から令和28年度までの20年間の維持管理も含んだ内容となっております。採決の結果、**賛成多数で原案のとおり可決**しました。



▲
定例会・臨時会
の結果はこちら

浦添市廃棄物の処理及び
清掃に関する条例の一部を
改正する条例

ごみ処理経費や人件費等の高騰に伴い、受益者負担の適正化を図る観点から、一般廃棄物処理手数料を見直すとともに、廃棄物処理に関する所要の改正のため、同条例の一部を改正するものです。採決の結果、**賛成多数で原案のとおり可決**しました。



財産の取得について
(タブレット端末)

購入する財産は、タブレット端末1万1443台で、購入金額は7億1455万6975円となります。

用途はGIGAスクール構想に基づく浦添市内小中学校児童生徒1人1台の学習者用タブレット端末の更新整備となっております。採決の結果、**全会一致で可決**しました。



工事請負契約の締結についての議決
内容の一部変更について(宮城小学校
屋内運動場改築工事(建築))

変更後の契約額は、5億171万円となり、1111万3000円の増額となっております。
変更理由は、FIX窓をドアに変更、渡り廊下に管理用扉の設置、防球格子及びアルミ格子の取り付け等により、契約金額の変更が生じたためです。採決の結果、**全会致で同意**しました。



議員提出議案第12号「厚生年金
の地方議会議員の加入を求める
意見書」

第214回定例会において、議員提出議案第12号が提出され、採決の結果、**賛成多数で原案のとおり可決**しました。
全文はホームページで公開しておりますので、ご覧ください。



▲
意見書本文は
こちら

委員会審査

9 月定例会で各常任委員会に付託された議案等の審議を一部抜粋して掲載しております。

総務委員会

浦添市市税条例の一部を改正する条例

Q : 特定親族特別控除について、これまでの特定扶養家族との違いについて。

A : 既存の特定扶養控除はそのまま継続するが、それに加えて新たに特定親族特別控除が創設されるものである。



その他審議された議案等

- ・浦添市職員の休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例
- ・浦添市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例
- ・浦添市固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例
- ・その他陳情など

福祉委員会

指定管理者の指定について (浦添市障がい福祉関連複合施設)

Q : 社会医療法人へいあんについて、障害福祉サービスの質や利用者対応の観点から、行政としての評価や利用されてる側からの評価というのはあるか。

A : ピアラルうらそえのモニタリングを実施している中で評価している。利用者からのアンケート等も実施し、利用満足度も高く評価されているところで今回指定管理者の指定となっている。

その他審議された議案等

- ・令和 7 年度浦添市国民健康保険特別会計補正予算 (第 1 号)
- ・令和 7 年度浦添市後期高齢者医療特別会計補正予算 (第 1 号)
- ・令和 7 年度浦添市介護保険特別会計補正予算 (第 1 号)
- ・その他陳情など

文教委員会

浦添市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例

Q : 今回のごみ袋の値上げが市民にとっては負担増になるが、市としてはどう考えているか。



A : 市民にとっては負担増になることは申し訳なく思っているが、昨今の物価高騰により、ごみ処理経費が上がっており、安定的なごみ行政を行うためには必要だと考えている。

審議された議案等

- ・議案第 76 号 財産の取得について (タブレット端末)
- ・その他陳情など



建設委員会

工事請負契約についての議決内容の一部変更について (宮城小学校屋内運動場改築工事 (建築))

Q : 変更に伴う工期の影響について。

A : 今回の変更に係る部分によつての工期の延長については、今のところ受注者から無いということで現在確認をとっているが、変更内容が受注者側に与える影響が今後あるかもしれないので、こういった事態が起きないように設計段階からしっかりと学校側へより一層丁寧な聞き取りと調整を行っていきたい。

審議された議案等

- ・令和 7 年度浦添都市計画土地区画整理事業特別会計補正予算 (第 1 号)
- ・令和 7 年度浦添市水道事業会計補正予算 (第 1 号)
- ・浦添市道の認定について

行財政視察調査

(常任委員会及び議会運営委員会)※福祉委員会は除く



総務委員会

令和7年8月6日(水)～8月8日(金)
●大阪・関西万博【日本館】
循環型ものづくりによる環境に配慮した都市開発計画について



●大阪府大阪市
夢洲第2期区域のまちづくりについて



文教委員会

令和7年8月18日(月)～8月20日(水)
●東京都日野市
日野市発達・教育支援センターエールについて



●埼玉県さいたま市
不登校支援の取組について



建設委員会

令和7年8月4日(月)～8月6日(水)
●大阪・関西万博【日本館】
「循環」をテーマとした持続可能な未来のまちづくりについて



●大阪府堺市
大仙公園整備運営事業



議会運営委員会

令和7年7月23日(水)～7月25日(金)
●愛知県蒲郡市議会
「議会運営」について



●愛知県豊明市議会
「通年議会」について



議員12年以上表彰
當間清春 議員



議員12年以上表彰
真栄城玄誠 議員



議員20年以上表彰
比嘉武宏 議員



議員8年以上表彰
仲間 烈 議員



議員8年以上表彰
大城 翼 議員



議員8年以上表彰
濱崎早人 議員



議員8年以上表彰
田畑翔吾 議員



議員8年以上表彰
當間左知子 議員

そのほか、退任された議員も表彰されました。

議員20年以上
議長職4年以上
比嘉克政
前市議会議員
議員16年以上
護得久朝文
前市議会議員

議員8年以上
仲間 烈
前市議会議員
新垣有太
前市議会議員

表彰
沖繩県市議会議長会表彰

沖繩県市議会議長会より、議員が表彰されたため、第214回定例会の開会前に表彰状の伝達式が行われました。

第216回臨時会(11月)の議決結果

事件番号	事件名	議決結果
議案第78号	令和7年度浦添市一般会計補正予算(第5号)	原案可決
議案第79号	工事請負契約の締結について((仮称)浦添市多目的運動施設新築工事(観るスポーツ)(機械))	同意
議案第80号	工事請負契約の締結について((仮称)浦添市多目的運動施設新築工事(観るスポーツ)(電気))	同意
議案第81号	工事請負契約についての議決内容の一部変更について((仮称)浦添市多目的運動施設新築工事(建築))	同意



←議案に対する賛否一覧はこちら

変更前の契約金額41億9320万円から変更後の契約金額が43億8519万4000円となっており、1億9199万4000円の増額となっている。

変更理由としては、金属製建具工事、ガラス工事、内外装工事及びユニット工事の一部追加等により、契約金額の変更が生じたためです。

採決の結果、**賛成多数で同意**しました。

工事請負契約についての議決内容の一部変更について((仮称)浦添市多目的運動施設新築工事(建築))

主な議案概要

第216回臨時会(11月)

議案等(全会一致を除く)に対する議員の賛否一覧【令和7年9月定例会】

浦添市議会議員 条例定数27人・現員数27人 ○……賛成 ×……反対 退……退席 欠……欠席 除……除斥 議長……議長は表決に加わりません

Table with columns for 議員名等, 議決年月日, 議案名等, 出席者数, 表決総数, 賛成, 反対, 議決結果, and 27 columns for individual council members (e.g., 又吉美幸, 仲西次男, etc.).

会派名略称 明日：明日の種 公明：公明党 仁1：仁の会1 仁2：仁の会2 新風：新風 て1：てだこ絆の会1 て2：てだこ絆の会2 虹：虹の会 共産：日本共産党

第214回 浦添市議会定例会議決結果一覧 (令和7年9月)

Table with columns for 事件番号, 事件名, 議決結果, 事件番号, 事件名, 議決結果. Lists various council resolutions and their outcomes.

比嘉 武宏 議員が去る11月2日に御逝去されました。ここに、哀悼の意を表し、心よりご冥福をお祈りいたします。

インターネットで浦添市議会のホームページもご覧ください『https://www.city.urasoe.lg.jp/category/gikai/』

